

「第23回電撃小説大賞」応募総数4,878作品の頂点！

《大賞》受賞作

『君は月夜に光り輝く』

《メディアワークス文庫賞》受賞作

『キネマ探偵カレイドミステリー』

メディアワークス文庫より 2月25日発売！

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹、以下KADOKAWA)アスキー・メディアワークスでは、2016年10月に受賞作品を発表した小説公募新人賞「第23回電撃小説大賞」の《大賞》受賞作『君は月夜に光り輝く』(著者/佐野徹夜(さの・てつや) イラスト/loundraw)と、《メディアワークス文庫賞》受賞作『キネマ探偵カレイドミステリー』(著者/斜線堂有紀(しゃせんどう・ゆうき) イラスト/スカイエマ)を、2月25日(土)、メディアワークス文庫より発売いたします。

「電撃小説大賞」は、KADOKAWA アスキー・メディアワークスが次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的に主催しております「電撃大賞」の小説部門賞で、第23回では4,878作品の応募が寄せられました。今回メディアワークス文庫より発売となる作品は、選考委員から高い評価を受け、全応募作品の頂点に輝いた作品です。メディアワークス文庫よりデビューする2人の作家と作品にご注目ください。

このほかの受賞作については、もう一つの《大賞》受賞作が電撃文庫より発売中、3月10日(木)に電撃文庫より3作品、3月25日(土)にメディアワークス文庫より2作品と、順次発売の予定です。

■メディアワークス文庫より発売の「第23回電撃小説大賞」受賞2作品概要

山口幸三郎(『探偵・日暮旅人』シリーズ著者) 綾崎 隼(『花鳥風月』『ノーブルチルドレン』シリーズ著者)
蒼井ブルー(作家、写真家) loundraw(イラストレーター) 推薦！



『君は月夜に光り輝く』表紙

第23回電撃小説大賞《大賞》受賞作

君は月夜に光り輝く

さの てつや

著/佐野徹夜 イラスト/loundraw

定価: 本体630円+税 発売日: 2017年2月25日

ページ数: 324ページ ISBN: 978-4-04-892675-1

大絶賛の声、続々！ 読む人すべてが涙した
圧倒的感動がここに——！

大切な人の死から、少しだけなげやりに生きてる僕。高校生になった僕のクラスには、「発光病」でずっと入院したままの女子生徒がいた。月の光を浴びると体が淡く光ることからそう呼ばれ、死期が近づくとその光は強くなるらしい。彼女の名前は、渡良瀬まみず。余命がわずかな彼女には「死ぬまでにしたいことのリスト」があると知り——

「それ、僕に手伝わせてくれないかな？」「本当に？」

この約束で、止まっていた僕の時間がふたたび動きはじめた。

三上 延 (『ピブリア古書堂の事件手帖』シリーズ著者) 推薦!



『キネマ探偵カレイドミステリー』表紙

第23回電撃小説大賞
《メディアワークス文庫賞》受賞作
キネマ探偵カレイドミステリー

しやせんだうゆうき
著/斜線堂有紀 イラスト/スカイエマ
定価: 本体650円+税 発売日: 2017年2月25日
ページ数: 370ページ ISBN: 978-4-04-892704-8

「終幕だ——。傑作だったな」

華麗なる謎解きの名画座へ、ようこそ。

がれいどたかひさ

「休学中の秀才・嘎井戸高久を大学に連れ戻せ」。

なおさき

留年の危機に瀕するダメ学生・奈緒崎は、教授から救済措置として提示された難題に挑んでいた。しかし、カフェと劇場と居酒屋の聖地・下北沢の自宅にひきこもり、映画鑑賞に没頭する彼の前に為すすべもなく……。そんななか起こった映画館『パラダイス座』をめぐる火事騒動と、完璧なアリバイを持つ容疑者……。ところが、嘎井戸は家から一歩たりとも出ることなく、圧倒的な映画知識でそれを崩してみせ——。

©2017 YUKI SHASENDO / KADOKAWA CORPORATION

■ 「第23回電撃小説大賞」受賞作品、今後の発売予定

● 電撃文庫より3月10日発売

《金賞》受賞作

『賭博師は祈らない』

すどう れん
著/周藤 蓮

イラスト/ニリツ

《銀賞》受賞作

『キラプリおじさんと幼女先輩』

いわさわ あい
著/岩沢 藍

イラスト/Mika Pikazo

《選考委員奨励賞》受賞作

『オリンポスの郵便ポスト』

ものたまお
著/藻野多摩夫

イラスト/いぬまち

● メディアワークス文庫より3月25日発売

《銀賞》受賞作

『明治あやかし新聞 急情な記者の裏稼業』

さくら
著/さとみ桜

イラスト/銀行

※応募時の原題『明治怪異新聞』より改題

《選考委員奨励賞》受賞作

『ひきこもりの弟だった』

あしふね
著/葦舟ナツ

イラスト/げみ

● 電撃文庫より好評発売中! 発売後即重版!!

《大賞》受賞作 『86-エイティシックス-』

あさと
著/安里アサト

(※応募時筆名: 麻里アサト)

イラスト/しらび

メカニックデザイン/I-IV

定価: 本体630円+税 ページ数: 344ページ ISBN: 978-4-04-892666-9

■「第23回電撃小説大賞」特集サイト公開中

「第23回電撃小説大賞」受賞作の魅力をお伝えするための特集サイトでは、各作品のストーリー紹介や登場人物紹介、試し読み、推薦コメント掲載のほか、人気作品のTwitterアイコンプレゼントなどを順次行っていきます。また、Twitterで寄せられた読者の皆さまの感想も、サイト内で随時ご紹介予定です。

●「第23回電撃小説大賞」特集サイトURL: <http://dengekitaisho.jp/special/>

●「電撃大賞」公式Twitter: https://twitter.com/dengeki_taisho/



↑ 「第23回電撃小説大賞」特集サイトトップページ

<ご参考>

■「電撃大賞」とは

1993年、作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。受賞作品の多くは「電撃文庫」として出版されており、第16回受賞作品からは、「メディアワークス文庫」としても作品を刊行しております。小説部門の「電撃小説大賞」からは多くの人気作家を輩出し、『ブギーポップは笑わない』(著/上遠野浩平・第4回大賞)、『灼眼のシャナ』(著/高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞)、『図書館戦争』シリーズ(著/有川浩・第10回大賞)、『境界線上のホライゾン』(著/川上稔・第3回金賞)、『ストライク・ザ・ブラッド』(著/三雲岳斗・第5回銀賞)、『デュララ!!』(著/成田良悟・第9回金賞)、『アクセル・ワールド』(著/川原礫・第15回大賞)などの人気作品が生まれてきました。2016年度は『ネトゲの嫁は女の子だと思った?』(著/聴猫芝居・第18回金賞)のTVアニメ放送や、2017年1月から『探偵・日暮旅人』シリーズ(著/山口幸三郎・第15回選考委員奨励賞)の連続TVドラマが放送、『ソードアート・オンライン』(著/川原 礫・第15回大賞)の劇場アニメが2月18日より全世界同時公開、『ゼロから始める魔法の書』(著/虎走かける・第20回大賞)のTVアニメが4月より放送開始、『ちょっと今から仕事やめてくる』(著/北川恵海・第21回メディアワークス文庫賞)は映画化され5月27日より全国ロードショーを予定しております。多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写化、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っています。

イラスト部門の「電撃イラスト大賞」受賞者も文庫のイラストなどを多数手がけており、単行本『図書館戦争』(著/有川 浩・第10回大賞、イラスト/徒花スクモ・第10回金賞)、メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』(著/三上 延、イラスト/越島はぐ・第15回銀賞)、電撃文庫『最強をこじらせたレベルカンスト剣聖女ベアトリーチェの弱点 その名は『ぶーぶー』』(著/鎌池和馬、イラスト/真早・第17回金賞)、『ねじ巻き精霊戦記 天鏡のアルデラミン』(著/宇野朴人、イラスト/竜徹・第18回銀賞、イラスト原案/さんば挿)、メディアワークス文庫『博多豚骨ラーメンズ』(著/木崎ちあき・第20回大賞、イラスト/一色 箱・第20回大賞)、『京都骨董ふしぎ夜話』(著/獅子ししゃも、イラスト/岡谷・第21回金賞)など、目覚ましい活躍を見せております。

コミック部門の「電撃コミック大賞」は、第21回電撃大賞から新設された部門です。受賞者は電撃のコミック各誌ですでに活躍しております。月刊コミック電撃大王では『やがて君になる』(著／仲谷鳩・第21回金賞)、『ゾンビ先生に噛まれたい』(著／亀小屋サト・第22回銀賞)が連載中、電撃マオウでは『コーヒー・カンタータ』(著／からあげたろう・第22回大賞)が連載中、シルフコミックスからは『BROTHERS CONFLICT GIMME THE LOVE!!』(作画／坂本小夜・第21回選考委員奨励賞)が発売中です。2月10日(金)からは、電撃コミック大賞の特設サイトを開設し、受賞作品の試し読みなどが行えるようになる予定です。

電撃コミック大賞特集サイト: <http://dengekitaisho.jp/special/comic/>

第24回電撃大賞は、現在作品を募集中で、2017年4月10日締切(当日消印有効)です。

●電撃大賞公式サイト: <http://dengekitaisho.jp/>

■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊、アスキー・メディアワークスが贈るエンターテインメント・ノベル。恋愛、ミステリー、歴史など、さまざまなジャンルの小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、シリーズ累計640万部を突破した『ビブリア古書堂の事件手帖』(著／三上 延)、『神様の御用人』(著／浅葉なつ、同110万部)、『0能者ミナト』(著／葉山 透、累計発行60万部)、『オーダーは探偵に』シリーズ(著／近江泉美、同40万部)、『お待ちしてます 下町和菓子 栗丸堂』(著／似鳥航一、同37万部)、『絶対城先輩の妖怪学講座』(著／峰守ひろかず、同25万部)などのヒット作品が生まれています。また、『探偵・日暮旅人』シリーズ(著／山口幸三郎、同85万部)は連続TVドラマ化され1月より好評放送中のほか、『ちょっと今から仕事やめてくる』(著／北川恵海、同55万部)は映画化され5月27日より全国ロードショーとなります。現在活躍中の人気作家の多くは、小説・イラスト・コミックの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。メディアワークス文庫は、実写映像化、コミカライズなどメディアミックス展開を行っており、幅広い層の方々を楽しませております。毎月25日発売。

●メディアワークス文庫公式サイト: <http://mwbunko.com/>

●メディアワークス文庫公式Twitter: <https://twitter.com/mwbunko/>

■アスキー・メディアワークスとは

アスキー・メディアワークスは、小説、コミック、ゲーム、ホビー、テクノロジーなど、エンターテインメントやPC/IT分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

●KADOKAWAオフィシャルサイト: <http://www.kadokawa.co.jp/>

●アスキー・メディアワークス公式サイト: <http://asciimw.jp/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA
アスキー・メディアワークス

<http://asciimw.jp/>